

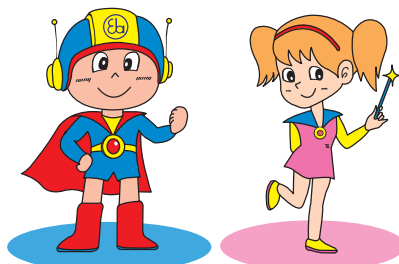
## 11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。

日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

### 編集後記

10月、暦の上ではもうすっかり秋ですね。暑さが厳しかった今年の夏について、気象庁からは過去126年でもっとも暑かったとの統計が発表されていました。特に6月から9月までの全国の平均気温が高く、これまでの観測でいちばん暑かった2010年を上回ったということでした。また、北海道と東北ではすべての県庁所在地で8月の平均気温が観測史上1位を記録したそうです。

昇降機業界では、夏場に作業をされる多くの方々が熱中症対策として空調服（ファン付き作業着）を着用されています。衣服内の空気を循環させることで身体を冷やし、快適な温度を保つことができるようになっており、風量も調整できるそうです。しかし今年はあまりにも暑かったので風量を最大にすることが多く、ファンを動かすバッテリーの消耗が早いので予備を追加で準備しておく必要があるなど、猛暑の影響は業務にも深く関係しています。

暑さの影響といえば、私は田んぼが広がる地域に暮らしており、例年稲の刈り入れは早くても9月中旬から始まるのですが、今年は8月末から刈り取りをされている田んぼをチラホラ見かけました。農家の方にお話をうかがうと、品種にもよるけれど猛暑で雨も降らないので、コメにヒビが入ってしまうそうです。そうなれば品質が悪くなるので早めに刈り入れを行ったと話されていました。子どもの頃の記憶では稲刈りは10月でしたので、気候変動による影響の大きさを感じ

ずにはいられません。

さて、エレベータージャーナルでは今後も充実した記事を掲載できるよう、編集委員一同で努めてまいります。変化ではなく進化を続けてまいりますので、これからもご愛読いただきますよう、よろしくお願いいたします。

（米谷 記）

### ELEVATOR JOURNAL 2023年10月発行 No.46

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

◎箱田 将和 東芝エレベーター株式会社

○渋谷 宣恭 株式会社日立ビルシステム

米谷 真一 フジテック株式会社

志賀 正己 三菱電機ビルソリューションズ株式会社

三ヶ田昌紀 日本オーチス・エレベーター株式会社

発行者 橋本安弘

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目5番12号  
龍角散ビル4階

TEL (03) 5829-3457 FAX (03) 5829-5061

URL : <https://www.n-elekyo.or.jp>